

進化しつづける

住宅用化粧スレート屋根

塗り替え用塗料

防藻

防かび



スレート屋根用塗料シリーズ

ターベン可溶セラミック変性フッ素樹脂屋根用塗料

 **ファインDFベスト**

ターベン可溶1液反応硬化形住宅用化粧スレート屋根塗り替え用塗料

 **ファインシリコンベスト**

ターベン可溶2液ラジカル制御形ハイブリッド高耐候屋根用塗料

 **ファインパーフェクトベスト**

1液水性反応硬化形シリコン樹脂屋根用塗料

 **水性シリコンベストII**

「スレート屋根用塗料シリーズ」が劣化し見苦しくなった住宅用化粧スレート屋根を見事に甦らせます。

特長

■高耐候性

「ファインDFベスト」は、超耐久性のフッ素とセラミック配合技術の組み合わせにより屋根という厳しい環境に耐えることができます。

■信頼性の高い仕様を採用しました

「ニッペファイン浸透造膜シーラー」「ニッペ1液ベストシーラー」を下塗りとする仕様を採用することで、ぜい弱な下地に浸透し、素地を強化します。
※仕様は、環境条件・劣化状況などによりお選びください。
(カタログをご参照ください)

■耐UV性機能を強化、耐候性がさらに向上しました

「ベストシリーズ」は、塗膜劣化の原因となる「紫外線」や「熱」などに対し、すぐれた抵抗性を示します。美粧性・耐久性をより長期に持続させます。

■防藻性・防かび性があります

長期間にわたり藻やかびの発生を防ぎます。

■環境にも配慮しています

上塗り・下塗り各製品とも、ホルムアルデヒド・クロロピリホスは配合していません。

耐候性が良い

1液水性



＜1液水性反応硬化形シリコン樹脂屋根用塗料＞
水性シリコンベストⅡ

1液弱溶剤



＜ターベン可溶1液反応硬化形住宅用化粧スレート屋根塗替え用塗料＞
ファインシリコンベスト

2液弱溶剤



＜ターベン可溶2液ラジカル制御形ハイブリッド高耐候屋根用塗料＞
ファインパーフェクトベスト

2液弱溶剤



＜ターベン可溶セラミック変性フッ素樹脂屋根用塗料＞
ファインDFベスト

ニッペ スレート屋根用塗料シリーズ性能表

耐候性が良い

	超高耐久	ラジカル制御	耐UV	高外観	防藻防かび	1液	2液	水性	溶剤
ファインDFベスト	○		○	○	○		○		○
ファインパーフェクトベスト		○	○	○	○		○		○
ファインシリコンベスト			○	○	○	○			○
水性シリコンベストⅡ			○	○	○	○		○	

スレート屋根用塗料シリーズ

●住宅用化粧スレート屋根・波形スレート屋根 塗り替え

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻など、付着物は入念に除去する。素地に近づけ9.8MPa (= 100kgf/cm ²) 以上の高圧水洗が望ましいが、高圧水洗ができない場合はホースで水を流しながら金属ワイヤブラシなどを用いて清掃する。水洗い後は翌日まで乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層を入念に除去する。十分に付着している活膜は残してよい。						
下塗り	ファイン浸透造膜シーラー ^{※4}	※1 1~2	0.16~0.20	4時間以上7日以内 ^{※2}	無希釈 ^{※3}	-	はけ・ウールローラー エアレススプレー
	ファインパーフェクトシーラー 透明・ホワイト		0.15~0.30	4時間以上7日以内 ^{※2}			
	ファイン浸透シーラー 透明・ホワイト	0.15~0.30	4時間以上5日以内 ^{※2}				
	1液ベストシーラー	0.15~0.30	3時間以上7日以内 ^{※2}				
	ファインパーフェクトベスト強化シーラー	1 ^{※1}	0.15~0.30	4時間以上5日以内 ^{※2}			
上塗り	2液弱溶剤形の場合 ファインDFベスト	2	0.15~0.18	3時間以上7日以内	塗料用 シンナーA	0~10	はけ・ウールローラー エアレススプレー
	1液弱溶剤形の場合 ファインシリコンベスト			3時間以上		10~15	
	1液水性形の場合 水性シリコンベストⅡ			2時間以上	水道水	0~5	
	緑切り			水切部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は緑切りを行う。			

注) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などによりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

注) 旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

※1) シーラーは、ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2) 「ニッペファインパーフェクトシーラー」「ニッペ1液ベストシーラー」「ニッペファインパーフェクトベスト強化シーラー」「ニッペファイン浸透シーラー」「ニッペファイン浸透造膜シーラー」は、高温下で硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを3日以内に塗り重ねてください。

※3) 少しでも希釈すると付着性が低下します。

※4) 吸い込みが少ない素地や下地の場合には、乾燥不良による縮みや膨れが起こる可能性がありますので、各工程間の乾燥時間は十分長めにとってください。

●アスファルトシングル屋根 塗り替え

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	泥、砂、油分、ゴミなどをほうき、デッキブラシ、掃除機などできれいに除去する。						
下塗り	水性シリコンベストサフェーサー	1	0.30~0.50	16時間以上	水道水	5~10	はけ・ウールローラー エアレススプレー
上塗り	水性シリコンベストⅡつや消し	2	0.15~0.20	2時間以上	水道水	0~5	はけ・ウールローラー エアレススプレー
緑切り	水切部でアスファルトシングル材の上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は緑切りを行う。						

注) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などによりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

注) 旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

注) 上塗りは仕上がりを良くするため、「ニッペ水性シリコンベストⅡつや消し」をご使用ください。

注) 古いシングル材の中には、色砂が大きく、使用量を多く必要とする場合があります。

注) シングル材のいたみが激しいと、塗装することで反りなどの不具合が生じる場合がありますので、試し塗りをしてお確かください。

●トタン屋根 塗り替え

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺を含めて入念に除去する。さびは電動工具や、サンドペーパー・研磨布などを用いて除去し、清掃する。						
下塗り	ハイボンファインプライマーⅡ	1	0.16~0.18	4時間以上7日以内 ^{※1}	塗料用 シンナーA	0~10	はけ・ウールローラー
						0~5	エアレススプレー
上塗り	ファインDFベスト	2	0.12~0.14	3時間以上7日以内	塗料用 シンナーA	0~10	はけ・ウールローラー エアレススプレー
	ファインパーフェクトベスト						

注) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などによりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

注) 旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

注) 下塗りには1液ハイボンファインデクロ、ハイボン1ーフデクロなどもご使用いただけます。

※1) 夏場(高温下)では、硬化反応が著しく速まるため、上塗りを3日以内に塗り重ねてください。塗り重ね時間を過ぎると、上塗りとの密着性が悪くなります。その場合は、再度下塗りを塗装するか、ペーパーをかけるなどしてください。

環境条件・劣化状況により仕様をお選びください。

1 はじめての塗り替えに！

【目安】*一般地域…築10年程度まで
降雪地方及び山間部…築7年程度まで

状況



膨れ、はがれ、割れなどがあり旧塗膜がほとんど残っていない。表面に凹凸がある。

下塗りに

- ニッペ **ファイン浸透造膜シーラー** (1~2回塗り)
- ニッペ **ファイン浸透シーラー** (1~2回塗り)
- ニッペ **1液ベストシーラー** (1~2回塗り)
- ニッペ **ファインパーフェクトシーラー** 透明・ホワイト (1~2回塗り)
- ニッペ **ファインパーフェクトベスト** (1回塗り)

上塗りに

- ニッペ **ファインDFベスト** (2回塗り)
- ニッペ **ファインパーフェクトベスト** (2回塗り)
- ニッペ **ファインシリコンベスト** (2回塗り)
- ニッペ **水性シリコンベストII** (2回塗り)

素地

3 2回目以降の塗り替えに！

【目安】*前回の塗り替えから5年程度まで
劣化の軽微な場合

状況



色あせ、チョーキング程度で旧塗膜が全面に残っている。

下塗りに

- ニッペ **ファイン浸透シーラー** (1~2回塗り)
- ニッペ **1液ベストシーラー** (1~2回塗り)
- ニッペ **ファインパーフェクトシーラー** 透明・ホワイト (1~2回塗り)

上塗りに

- ニッペ **ファインDFベスト** (2回塗り)
- ニッペ **ファインパーフェクトベスト** (2回塗り)
- ニッペ **ファインシリコンベスト** (2回塗り)
- ニッペ **水性シリコンベストII** (2回塗り)

素地

※年数はあくまでも目安です。下地状態により判断ください。

シーラーは素材がぬれ色になるまで、しっかり塗付してください。

各仕様の詳細は、「標準塗装仕様」「施工上の注意事項」をご覧ください。

シングル材の塗り替えには、下塗りに「ニッペ水性シリコンベストサフェーサー」
上塗りに「ニッペ水性シリコンベストIIつや消し」をお選びください。

2 2回目以降の塗り替えに！

【目安】^{*} 前回の塗り替えから10年程度まで

状況

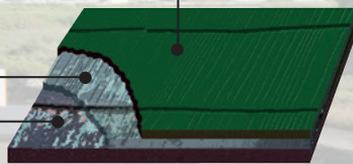


塗り替えした塗膜が色あせ、チョーキングやはく離が目立っている。

- 下塗りに
- ①②③ **ファイン浸透造膜シーラー**
(1~2回塗り)
 - ①②③ **ファイン浸透シーラー**
(1~2回塗り)
 - ①②③ **1液ベストシーラー**
(1~2回塗り)
 - ①②③ **ファインパーフェクトシーラー 透明・ホワイト**
(1~2回塗り)
 - ①②③ **ファインパーフェクト強化シーラー**
(1回塗り)

- 上塗りに
- ①②③ **ファインDFベスト**
(2回塗り)
 - ①②③ **ファインパーフェクトベスト**
(2回塗り)
 - ①②③ **ファインシリコンベスト**
(2回塗り)
 - ①②③ **水性シリコンベストII**
(2回塗り)

素地



4 劣化の著しい場合の塗り替えに！

【目安】^{*} 一般地域…築12年以上
降雪地方及び山間部…築7年以上

状況



劣化が表層だけでなく、かなり深部にまで至っており、基材そのものを強化する必要がある。

- 下塗りに
- ①②③ **ファイン浸透造膜シーラー**
(1~2回塗り)
 - ①②③ **ファインパーフェクト強化シーラー**
(1回塗り)

- 上塗りに
- ①②③ **ファインDFベスト**
(2回塗り)
 - ①②③ **ファインパーフェクトベスト**
(2回塗り)
 - ①②③ **ファインシリコンベスト**
(2回塗り)
 - ①②③ **水性シリコンベストII**
(2回塗り)

素地



製品体系

工程	製品名	系統	容量	色相	つや	塗り面積 缶当たり(石油缶)/1工程	ポットライフ (23℃)
下塗り	ファインパーフェクトシーラー 透明・ホワイト	弱溶剤2液高付着浸透形ハイブリッドエポキシシーラー	15kgセット(塗)12.5kg(固)2.5kg 6kgセット(塗)5kg(固)1kg	淡褐色透明・白	-	50~100m ²	6時間
	ファイン浸透造膜シーラー	ターベン可溶2液形浸透造膜エポキシ樹脂シーラー	15kgセット (塗)12.5kg(固)2.5kg	淡褐色透明	-	75~94m ²	6時間
	ファイン浸透シーラー 透明・ホワイト	ターベン可溶2液形エポキシ樹脂シーラー	15kgセット (塗)12.5kg(固)2.5kg	淡褐色透明・白	-	50~100m ²	6時間
	1液ベストシーラー	ターベン可溶1液反応硬化形特殊アクリル樹脂下塗り材	14kg	茶褐色透明	-	47~93m ²	-
	ファインパーフェクトベスト強化シーラー	ターベン可溶1液住宅業屋根用含浸補強形エポキシ系下塗り材	14kg	淡緑色	-	47~93m ²	-
	水性シリコンベストサフェーサー	アスファルトシングル屋根塗替え用下塗り塗料	15kg	常備色4色	つや消し	30~50m ²	-
	ハイボンファインプライマーII	弱溶剤形2液エポキシ樹脂さび止め塗料	16kgセット (塗)14.4kg(固)1.6kg	赤さび・グレー・白・黒さび	-	89~100m ²	6時間
上塗り	ファインDFベスト	ターベン可溶セラミック変性フッ素樹脂屋根用塗料	15kgセット (塗)13.5kg(固)1.5kg	標準色24色	つや有り	42~50m ² (2回塗り)①	6時間
	ファインパーフェクトベスト	ターベン可溶2液ラジカル制御形ハイブリッド高耐候屋根用塗料	14kgセット(塗)12kg(固)2kg 7kgセット(塗)6kg(固)1kg	26色 10色(注)	つや有り	39~47m ² (2回塗り)②	6時間
	ファインシリコンベスト	ターベン可溶1液反応硬化形住宅用化粧スレート屋根塗替え用塗料	15kg	常備色24色	つや有り	42~50m ² (2回塗り)	-
	水性シリコンベストII	1液水性反応硬化形シリコン樹脂屋根用塗料	15kg	常備色28色	つや有り24色 つや消し4色	42~50m ² (2回塗り)③	-

●上記に記載されている1缶当たりの塗り面積は、目安であり、素地の形状により増減しますので、あらかじめご了承ください。

①トタン屋根の塗り替えの場合、1缶当たりの塗りm²は54~62m²/缶(2回塗り)となります。

②トタン屋根の塗り替えの場合、1缶当たりの塗りm²は50~58m²/缶(2回塗り)となります。

③シングル材の塗り替えの場合、1缶当たりの塗りm²は38~50m²/缶(2回塗り)となります。

※地域や色相により缶の意匠が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注)ファインパーフェクトベスト7kgセットの色相はブラック、コーヒブラウン、ティープグレー、モスグリーン、ダークグレー、ダークチョコレート、チョコレート、ニューワイン、マルーン、グリーンの10色となります。

スレート屋根用塗料シリーズ

■施工上の要点と注意事項 (詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください)

1. 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。
2. 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、膨れ、割れ、はく離の原因となります。)
3. 下地調整が不十分だと塗膜はく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8MPa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗が金属ワイヤブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
4. 昼夜の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こりやすいため、早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や膨れ、割れ、はく離の原因になります。
5. 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
6. 粘土瓦の種類で釉薬瓦へ塗装する場合は、ファインパーフェクトベスト強化シーラーを下塗りとしてお使いください。その他の粘土瓦(いぶし瓦など)には使用しないでください。
7. 洋風コンクリート瓦仕様の再塗装の場合は、別途最寄りの営業所にお問い合わせください。
8. 経年劣化や下地の劣化が著しい場合は、「ニッペファイン浸透造膜シーラー」、「ニッペファインパーフェクトベスト強化シーラー」をご使用ください。
9. シリコンベスト強化シーラーをご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により旧塗膜を傷し、溶剤膨れや縮みなどの異常が発生することがあります。試し塗りなどで確認のうえ、本施工を行ってください。
10. シーラー類、サフェーサーと上塗りの混合は避けてください。はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
11. 下塗り乾燥後、ガムテープで基材のはく離がないかチェックし、はく離がある場合は、再度下塗りを塗付してください。
12. 防さび性はありません。むね、すみむねなど金属製役物が、さびている場合は、発さび部とその周囲を十分にケレンし、下塗りに、「ニッペ1液ハイボンファインデコ」塗装後、上塗りを塗装してください。
13. 塗り替え後は、滑雪性がよくなる場合があります。積雪時にまとまった雪が落ちる可能性がありますのでご注意ください。
14. 無石綿スレート板に塗装すると反りやクラックが発生する可能性があります。
15. 所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやダレ、かぶり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率をまもってください。
16. 異なる色相を塗り重ねる場合(例:1回目の上塗りを塗装してから、別な色相でラインや帯などを塗装する場合など)2回目の上塗りが1回目の上塗りを傷してラインや帯などが変色(ブリードにより)する場合がありますのでご注意ください。
17. 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
18. 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
19. 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓して貯蔵してください。
20. 塗料を扱う場合は、皮膚に付着しないようにご注意ください。また、蒸気やミストなども吸い込まないように十分にごご注意ください。
21. 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
22. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
23. 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を傷し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご確認ください。
24. 塗料液と硬化剤の混合割合は、必ずまもってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上がりや作業性が低下することがあります。
25. 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
26. 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
27. 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
28. 薄めすぎは隠れ力不足、仕上がり不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
29. 大面積の塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
30. はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
31. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がり感が異なって見えることがあります。
32. 汚れ、きずなどにより補修塗料が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
33. ローラー、はけなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、はじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
34. 可塑剤が多く含まれる塩ビクロス、塩ビソル鋼板、塩ビラミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革などへの直接塗装はお避けください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようにご注意ください。
35. 塗料は内容物が均一になるようによくかき混ぜてください。特につや調整品では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かきはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかき混ぜてご使用ください。
36. 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
37. 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
38. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

●本カタログの内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright 2024 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

日本ペイント 建物 
<https://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html>

日本ペイント株式会社

●日本ペイントホームページ <https://www.nipponpaint.co.jp/>

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿支店 ☎06-6455-9320
東北支店 ☎022-232-6711 中国支店 ☎082-281-2180
関東支店 ☎03-5479-3614 四国支店 ☎0877-56-2346
北関東信越支店 ☎03-5479-3614 九州支店 ☎092-751-9861
中部支店 ☎052-461-1960

カタログNo.
NP-C046

SS240301T
2024年3月現在